



荒川区国際交流協会 事務局だより

2018年
9月号

2018年9月5日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

HP <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: bunka@city.arakawa.tokyo.jp Tel:3802-3798 Fax:3802-4769

事業報告

ウィーン市ドナウシュタット区 高校生相互派遣事業

ウィーン市ドナウシュタット区へ派遣した高校生5名が8月7日（火）に帰国しました。ドナウシュタット区役所や在オーストリア日本大使館を表敬訪問したほか、ホームステイを通じて、ホストファミリーと友好を深めました。

続いて、8月18日（土）～27日（月）までドナウシュタット区の高中生6名と引率者3名が、荒川区を訪れました。派遣生達は、荒川区派遣高校生宅でホームステイをしながら、西川区長や在日オーストリア大使館の表敬訪問のほか、都内見学や日本の伝統文化を体験しました。公式日程以外にも、日本の高校生が様々な場所へ案内するなど、絆を深めました。さよならパーティーでは、もっと日本にいたいという声が多く出るほどでした。

本事業に協賛いただいた東京荒川ライオンズクラブ様をはじめ、ホストファミリーの皆様や茶華道等のボランティアの皆様にご尽力いただきましたこと、感謝申し上げます。この相互派遣が末永く続くよう、今後とも皆様のご支援をよろしくお願いします。

In Austria



ドナウシュタット区役所にて
ネヴリグイ区長、ヴェーデル元区長らと



ドナウシュタット区でのさよならパーティーでは、けん玉や書道、ダンスなどを披露しました。

In Japan



西川区長を表敬訪問しました



生徒たちで秋葉原へ、猫耳をして
“Kawaii”を体験しました

ウィーン大学生 インターンシップ体験レポート



◆ウィーン大学日本学科生 2 名が、4 週間、区役所職員としてでインターンシップ実習を行いましたので体験レポートをご紹介します。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



トルステン・シーグハルツライトナー （24歳）

- ・ウィーン大学で日本学と韓国学を勉強しています。
- ・趣味は音楽、料理、出かけることです。
- ・大学卒業後は、経営大学院で勉強する予定です。

私は2018年7月30日から8月24日まで、荒川区役所でインターンシップ研修生として働かせていただきました。このインターンシップには様々な仕事があるので、たくさん経験が得られました。特に日本で働く事と日本に住む事についてよく勉強しました。

1週目はゆいの森と言う図書館でお手伝いしたり、勉強したりしました。貸し出しカウンターや保育園で仕事しながら図書館システムと荒川区の区民について勉強できました。そして、区民と接して面白い会話したこともありました。

2週目は保育園で子供と遊んだり、教育制度について学んだりしました。その時私は3歳の子供に驚きました。3歳の子供だったのにひらがなも読めました。オーストリアにはめったにいません。

3週目、荒川区の見学させていただきました。日暮里と南千住の案内をしてくださいました。お寺や商店街などの伝統的な建物を見て、説明して荒川区の歴史について勉強できました。リサイクルセンターでは、日本とオーストリアのリサイクルの方法もゴミを捨てる方が違うことに気づきました。それから、ゴミから風鈴を作りました。ケーブルテレビの見学では、手伝いをしながら色々な質問をしました。区役所での翻訳で難しいときは、職員が優しく教えてくれました。日本語が上達できそうで、ちょっと残業もしました。

4週目、来日したウィーンの高校生と観光しながら手伝いました。高校生は驚きやすく、感動を見せてくれました。そしてウィーンの高校生と東京江戸博物館と東京スカイツリーに行きました。その時、皆は色々な質問して、日本の歴史と東京についてだんだん興味が持ちました。鎌倉に行ったときは、私も勉強できました。最後の日、茶道と生け花について勉強しました。高校生と仲良くできましたからよく一緒に笑いました。皆に日本について楽しくて教えることは私にとって本当に楽しかったです。

区役所の職員はとてもやさしくて、いつも困ったことがあったら手伝ってくれて、感謝申しあげたいです。4週間のインターンシップは本当に早く終わりました。日本学を勉強する方のために、このインターンシップは本当にいいと思います。ウィーン大学の後輩には、来年是非申し込むよう勧めたいです。まだ将来の仕事決めていない人は色々な仕事を見られます。

事務局員から見たトルステンさんの一面

トルステンさんは、社会科学分野に明るく、例えば区役所を案内した時に各課業務について説明すると、オーストリアではどの機関がその業務を担っているかなどを逆に説明してくれました。また、後半のホームステイ先の方からは、毎日一緒に晩酌がとても楽しかったとコメントをいただくなど、各所で良好な関係を築きました。加えて、力持ちでもあり、茶道華道教室の片づけの際は活躍でした。



レベッカ・ブルッガー（21歳）

- ・ウィーン大学日本学科3年生です。
- ・趣味は音楽鑑賞、ダンス、旅行、ライブに行くことなどです。
- ・将来は日本で就職活動して、観光案内人もしくは翻訳者あるいは先生として働きたいです。

7月30日から8月26日まで荒川区役所文化交流推進課でインターンシップをさせていただきました。30日に区役所を案内していただき、31日から一週間ゆいの森あらかわで働かせていただきました。新しくできてきれいな図書館の貸し出し・返却カウンターや総合受付など、様々な分野の仕事に携われて大変に勉強になりましたけれども、子供が大好きな私にとっては、託児室でのお手伝いが一番楽しかったです。オーストリアの図書館と違って、幼児を預けるところがあって驚きましたが、子供たちとの遊びタイムやお話会に参加ができて嬉しかったです。図書館の仕事を説明して、やらせてくださったDさん、託児室の先生方々、お世話になった図書館の職員に感謝を申し上げます。

上記の通り、子供が好きなので、東尾久保育園での一週間の仕事もとてもいい経験になりました。子供たちが初日から迷わずに話したり、一緒に遊んだりしてくれて、とても嬉しくて感動しました。皆さんのおかげで楽しい一週間が過ぎて、お別れしたくなくなりました。Y先生、K先生、そしてひまわり組の子供たち、どうもありがとうございました。是非また一緒に遊びましょう。

三週目はリサイクルセンター、エコセンター、遊園地から荒川区役所の議場まで、様々な所を見学させていただきました。大変にお世話になりましたが、個人的に一番面白かったのは荒川ケーブルテレビの見学でした。見学だけでなく、短い動画を撮らせていただき、これからもその動画を観たり、友達に見せたりして、荒川ケーブルテレビを思い出すのを楽しみにしています。南千住、日暮里、谷中を案内してくださった方にも感謝を申し上げます。昨年一週間ぐらい南千住に泊まっていたり、少し荒川区を歩いたりしたけれども、そんなに歴史を教えてくれる所がたくさんあるのは初めて知って、驚きました。

そして、8月20日から8月24日まではウィーンから来た高校生と一緒に東京、鎌倉、江ノ島の観光や浴衣体験や茶道体験など、楽しい経験がたくさんでき、高校生にも楽しんでもらえたらいいと思います。

このインターンシップができたおかげで、さらに日本語の能力を上げられた上に毎日様々なことを学び、楽しい経験たくさんでき、これからも一所懸命日本語の勉強を頑張りたいと思えるようになりました。荒川区役所の皆様、色々どうもありがとうございました。大変にお世話になりました。

最後に、8月前半のホストファミリーのTさんたち、8月後半のホストファミリーのSさんたちにも心より感謝を伝いたいです。短い期間でしたが、いい思い出がたくさんできて、また会えるのを楽しみにしています。

事務局員から見たレベッカさんの一面

レベッカさんの敬語も交えた流暢な日本語に驚きました。また、ウィーンの日本食レストランでのアルバイト経験からか、話を聞く時に相手の目を見て相槌を打ったり、物を受け取る時は両手で受け取ったりと、所作も丁寧で奥ゆかしいところが印象的でした。将来日本で働いた時も馴染むことができるのではないかと思います。東尾久保育園では1人の園児がレベッカさんに初恋という素敵なエピソードも！

今後の予定



参加者募集！

世界の料理教室【フィリピン家庭料理編】を開催します

料理を通して、世界の国々の文化や暮らしにふれる教室です。
小学生以上であれば、親子での参加も可能です。

日時 9月29日（土）10時～14時

場所 尾久ふれあい館5階調理室（西尾久2-25-13）

内容 フィリピンのお母さんの味、アドボ（豚肉煮込み）
・ピーノ（きゅうり）サラダ・デザートを作ります。
食後にフィリピンのお話を伺います。

講師 区内在住のフィリピン人講師

参加費 1,000円【賛助会員800円】

定員等 20名 区内在住・在勤・在学の方 小学生以上（小学生の参加は保護者同伴のみ）

申込 電話・メール（先着順）



無料・参加者募集！

外国人おもてなし語学ボランティア育成講座（英語）

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、外国人観光客等が安心して滞在できる環境を整えるため、「外国人おもてなし語学ボランティア」を東京都と共同で実施します。

日時 10月14日（日）13時～16時30分

場所 生涯学習センター 大会議室

内容 ・外国人に対する「おもてなし」の心を身に付けるため、外国人とのコミュニケーションに関する基礎知識や異文化理解等について学習します。

・対応が困難なケースを想定したヘルプカードの使い方を学習します。

対象 荒川区在住・在勤・在学の方60名（高校生以上の15歳以上の方）

実用英語技能検定2級以上、TOEIC500点以上に相当する語学力の方（目安）
（過去に同講座を受講したことのある方は重複して受講することはできません。）

申込 電話または電子メールで、10月4日（木）までに、荒川区国際交流協会事務局へ

※外国人おもてなし語学ボランティアとは、街中で困っている外国人を見かけた際に簡単な外国語で積極的に声をかけ、道案内等の手助けをしていただくボランティアです。決まった日時・場所で活動するボランティアではなく、日常生活の中で自主的に活動するものです。また、2020年の大会期間中に競技会場等で活動するボランティアとは異なります。

「事務局便り」をe-mailで配信します！ ぜひ、ご利用ください！

メール配信の方には、事務局便りだけでなく、オーストラリア観光局の配信等国際交流に関する様々な情報をお届けしております。

是非ご登録ください。詳しくは事務局までご連絡ください。

e-mail : bunka@city.arakawa.tokyo.jp

編集後記

中国では、旧暦8月15日（今年は9月24日）の中秋節に月餅を贈ります。この時期限定の、アヒルの黄身の塩漬けが入った月餅は、半分に割ると、満月のように鮮やかな黄色い円が現れます。おいしいですが、高カロリーなので食べ過ぎには注意です。（安藤）